



参議院にブラック企業規制法案を提出する日本共産党参院議員団 10月15日、国会内

規制強化と情報公開すすめる

若者を使いつぶす働かせ方は一刻も放置できません。日本共産党が提出した「ブラック企業規制法案」は、参院選で獲得した議

案提案権を活用した公約実践の第1号。規制強化と情報公開という2つの方向（下の記事）、3つの柱（表面）で規制します。



違法行為へのペナルティー強化、長時間労働を制限



離職率公表など情報公開で社会的批判と抑止力つくる

ブラック企業を放置すれば、日本全体の労働条件を悪化させ、働くすべての人たちに大きな被害をもたらします。

日本共産党は、政府がすすめている労

働法制の規制緩和に反対し、労働のルールをきちんとつくる、非正規社員の正社員化、均等待遇のルールをつくるなどの取り組みも同時並行ですすめます。

ブラック企業て？

かつては暴力団のフロント企業という意味で使われていたが、数年前から違法・無法な働かせ方で労働者を使い捨てる企業を指すようになった。有名企業にも広がり社会問題に。

典型的なやり方の一つは、新卒の若者を正社員として大量に採用。過大な仕事を与え、長時間労働とパワハラで選別。その過程で多くの若者が精神疾患となり、退職に追い込まれる。

日本共産党が実態を告発



ユニクロ 休職者の42%が精神疾患

- 入社3年以内に50%以上が離職
- 休職者の42%がうつ病などの精神疾患
- 20歳代の有名大学出身の社員が入社半年で店長。目標達成からアルバイトの管理まで過酷な労働を強いられ、3ヵ月でうつ病になり退職



ワタミ “死ぬほど残業”でも手取り十数万円…

元正社員Aさんのケース（2年間勤務）

- 月45時間の時間外労働を超えた月が6ヵ月、年間で480時間超
- 「所定勤務重複等調整」と称し、多い月は数万円の内容不明の天引き。“死ぬほど残業”しても手取り十数万円
- 休日でもワタミの経営理念や著作の学習・レポート提出

あなたの働き方 ブラック度チェック

(複数回答可。制作：民主青年同盟東京都委員会)

- 残業代がまったく出ない 残業代が一部しか支払われない
- サービス残業がある 1日あたり12時間以上働くことがある
- ひと月あたり240時間以上働くことがある 基本給が低い
- 就業規則を見たことがない
- 根拠のない天引きや半強制的な寄付などがある
- 社会保険に入れない 契約内容と違う業務がある
- 違法行為をさせられる パワハラがある セクハラがある
- ノルマがきつい 休憩時間が短い 休日出勤がある
- 有給休暇がとりづらい 病気でも休めない
- 生理休暇がとれない 妊娠・出産で職場復帰ができない
- 育児休暇がとりづらい 心身の健康を損なう人が多い
- 突然の解雇がある 離職する人が多い
- 辞めさせてもらえない